

平成29年5月1日
(2017年)

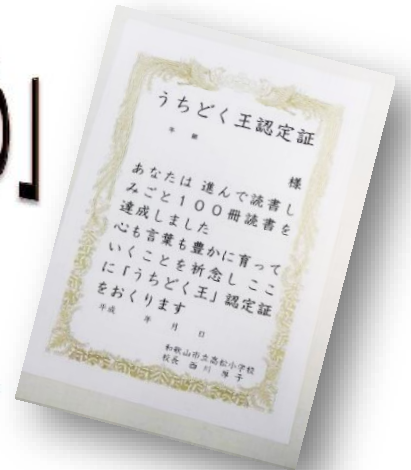
保護者様

和歌山市立高松小学校
校長 西川 厚子



「そのうち徳するうちどくのすすめ」

子ども時代は、できるだけたくさん本を読みましょう。
本を読むとそうぞう力が豊かになります。
言葉がからだにみちて、こころがうるおいます。
読めば読むほど、やさしくかしこくすてきな人になりますよ。



今年も、学校全体で読書活動を推進していきます。

めざせ！100冊読書の「うちどく王」を合言葉に、子供たちにできるだけ多くの良書に触れさせたいと思います。

保護者ボランティア ピーニャさんも、取組を後押しする活動を計画・実行してくださっています。

また、とてもうれしいことに、6年生の子供から「うちどく」の応援キャラクター「うち読ッグ」のデザインが届けられました。



「うちどく」と「ブルドッグ」をうまく語呂合わせしたすてきなキャラクターですよ。

今後は、このキャラクターを使って学校と家庭がつながって、子供の読書活動を推進していきたいです。

ご家庭でも、応援よろしくお願いたします。